

<学生の関心>

- 日本と母国の架け橋になりたい
- インバウンド・アウトバウンドの観光や企業内の多文化化および地域社会の多文化共生に貢献したい

<得られる知識及び技法>

グローバルな行動力と、人文社会科学の広い知識、バイリンガル・トリリンガルな語学力に基づいたコミュニケーション能力

<活躍できるフィールド>

- 旅行・観光関連を中心とするサービス業
- グローバル展開する企業

区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位)	6単位 地域課題を解決するために必要な 学際的思考力と実践力を養成	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2) 現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	グローカルな視座を養う(1) 文系のためのオプト・バイオサイエンス入門(1) 食品機能科学(1)			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
				アカデミックコミュニケーション(2)		学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
				臨地研究[E](2)		地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力、チャレンジ精神、協働力)を養成	2単位
プログラム科目 (20単位)	10単位 学位プログラムの専門性を養成	【境界・学際領域科目】 共生社会論(2) 【基盤科目】 グローバル化と国際的な人の移動 I[E](1) 【応用科目】 グローバル化と国際的な人の移動 II[E](1) 性与人権論 I・II(各1)	【応用科目】 シティズンシップ教育 I・II(各1)	【応用科目】 グローバル時代の学校教育 I・II(各1)	○グローバルな行動力と、人文社会科学の広い知識、バイリンガル・トリリンガルな語学力に基づいたコミュニケーション能力	10単位	
		多文化共生学特別演習[E](4)、多文化共生学実践プロジェクト[E](6)					10単位
取得単位合計						30単位	

※1. 科目名の区分 : 必修科目, 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目

<学生の関心>
 ○子どもの成長の中の心理面の成長を学びたい
 ○悩みを抱えている地域の人への心理的働きかけを学びたい

<得られる知識及び技法>
 ○臨床心理学的な支援に関する専門的知見
 ○臨床的関わりを充実させる思考や表現方法の習得

<活躍できるフィールド>
 ○心理職公務員/法務教官
 ○様々な発達段階の人の心理面を支援するNPO法人

区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位)	6単位 地域課題を解決するために必要な学際的思考力と実践力を養成	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2)	グローバルな視座を養う(1)			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
		現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	文系のためのデータサイエンス(1)				
		博物学史(1)					
	2単位			アカデミックコミュニケーション(2)		学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
	2単位			実践フィールドワーク(2)		地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力, チャレンジ精神, 協働力)を養成	2単位
プログラム科目 (20単位)	10単位 学位プログラムの専門性を養成	【境界・学際領域科目】 地域人間発達支援の実際と課題(1)	【基盤科目】 共に生きるかたちの心理学特論(2)	【応用科目】 情報コミュニケーション演習(2)		○臨床心理学的な支援に関する専門的知見 ○臨床的関わりを充実させる思考や表現方法の習得	11単位
		【基盤科目】 生涯発達支援論(2)	【応用科目】 認知心理的支援論(2)				
	10単位	地域人間発達支援学特別演習(4), 地域人間発達支援学特別研究(6)					10単位
取得単位合計							31単位

※1. 科目名の区分 : 必修科目 , 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目

<学生の関心>

- 人の健康増進を具体的に進める方法や環境について学びたい
- 各発達段階の人への健康への効果的な啓発について学びたい

<得られる知識及び技法>

- 発達の中の社会・生活・健康・運動に関する専門的知見
- 啓発を効果的に行う教育技法や周知技法

<活躍できるフィールド>

- 健康・運動・アメニティ支援に関する公務員
- 健康増進支援やアメニティに携わっている民間企業

区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位)	6単位 地域課題を解決するために必要な学際的思考力と実践力を養成	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2)	グローバルな視座を養う(1)			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
		現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	文系のためのデータサイエンス(1)				
	2単位		食品機能科学(1)				
プログラム科目 (20単位)	10単位 学位プログラムの専門性を養成	【境界・学際領域科目】 地域人間発達支援の実際と課題(1)	【応用科目】 生活経営支援論(2) 健康管理支援論(2) 科学コミュニケーション演習(2)	【応用科目】 衣環境学特論(2)	アカデミックコミュニケーション(2)	学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
		【基盤科目】 生涯発達支援論(2)			実践フィールドワーク(2)	地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力, チャレンジ精神, 協働力)を養成	2単位
	10単位	地域人間発達支援学特別演習(4), 地域人間発達支援学特別研究(6)					
取得単位合計						33単位	

※1. 科目名の区分 : 必修科目 , 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目

○発達の中の社会・生活・健康・運動に関する専門的知見
○啓発を効果的に行う教育技法や周知技法

<学生の関心>

- 地域における芸術表現技法について研究したい
- 情操教育の方法を学びたい

<得られる知識及び技法>

- 言語表現・芸術表現の効果に関する専門的知見
- 情操的效果の心理面での解明と数理的把握

<活躍できるフィールド>

- アートセラピーを取り入れた生活提案型企業
- 情操教育に関する民間企業

区分等・必要単位数	1年次		2年次		養成する能力等	取得単位数	
	前期	後期	前期	後期			
地域創生リテラシー (10単位)	6単位 地域課題を解決するために必要な学際的思考力と実践力を養成	地域創生のための社会デザイン&イノベーション(2)	グローバルな視座を養う(1)			地域課題に対する学際的思考力を養成	6単位
		現代社会を見通す: 生命と感性の科学(1)	文系のためのデータサイエンス(1)				
		博物学史(1)					
	2単位			アカデミックコミュニケーション(2)		学際的思考力とプレゼンテーション能力を養成	2単位
	2単位			実践フィールドワーク(2)		地域課題への実践力(グローバルなコミュニケーション能力, チャレンジ精神, 協働力)を養成	2単位
プログラム科目 (20単位)	10単位 学位プログラムの専門性を養成	【境界・学際領域科目】 地域人間発達支援の実際と課題(1)	【基盤科目】 地域アートマネジメント(音楽)(2) ヘルスプロモーション特論(2)	【応用科目】 情報コミュニケーション演習(2)		<ul style="list-style-type: none"> ○言語表現・芸術表現の効果に関する専門的知見 ○情操的效果の心理面での解明と数理的把握 	11単位
		【応用科目】 音声デザイン支援論(2)	【応用科目】 認知心理的支援論(2)				
	10単位	地域人間発達支援学特別演習(4), 地域人間発達支援学特別研究(6)					10単位
						取得単位数合計	31単位

※1. 科目名の区分 : 必修科目, 選択科目 ※2. ()内は単位数 ※3. [E]は英語対応科目